（第７号の１様式）

松山市入札監視委員会　議事概要（定例会議）

（期間：令和８年４月１日～令和８年９月３０日）

<table>
<tr><td>開催日時及び場所</td><td colspan="2">令和８年１１月１７日（火）　午後２時００分から</td></tr>
<tr><td>出席委員の氏名及び職業</td><td colspan="2">泉　日出男（愛媛大学　法文学部　教授）
小浦　佳子（小浦社会保険労務士事務所　社会保険労務士）
木下　尚樹（愛媛大学大学院　理工学研究科　教授）
武田　涼子（税理士法人新玉税理士事務所　税理士）
但馬　基由（西日本建設業保証株式会社　愛媛支店　支店長）</td></tr>
<tr><td>抽出案件</td><td>総件数４件</td><td></td></tr>
<tr><td>一般競争入札</td><td>２件</td><td rowspan="3">（備考）
抽出の考え方
・入札契約方法別に無作為に案件を抽出。木下委員が案件抽出。</td></tr>
<tr><td>指名競争入札</td><td>１件</td></tr>
<tr><td>随意契約</td><td>１件</td></tr>
<tr><td rowspan="2">委員からの意見・質問とそれに対する回答等</td><td>意見・質問</td><td>回答</td></tr>
<tr><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会意見の内容</td><td colspan="2">審議の結果、入札契約過程に問題は認められず、委員からの意見具申なし。</td></tr>
</table>

別紙

意見・質問	回答
議題２　市発注建設工事の抽出案件の審議について 【一般競争入札】 松山中央公園多目的競技場西棟ほか外部改修工事	
・調査基準価格の決定方法を教えてください(審議案件は変動係数の対象外)。	・調査基準価格は、予定価格算出の基礎となった各項目である、直接工事費の９７％、共通仮設費の９０％、現場管理費の９０％、一般管理費等の６８％の合計額です。
・調査基準価格は参加業者に公表されますか。	・事後公表しています。
・低入札調査を辞退された状況と、低入札調査で失格となった理由を教えてください。	・辞退した３者のうち、２者が事前に調査を辞退し、残り１者に低入札調査を受けるかを確認したところ、辞退をされたという状況です。また低入札調査で失格となった１者は、失格判定基準を下回る項目がありましたので失格となりました。
・入札参加申請のあった９者のうち４者が低入札となっていますが、予定価格は妥当と考えますか。	・各参加者の価格競争の結果であり、予定価格の金額設定の影響ではないと考えております。そして今回の案件につきましても、適切な積算に基づき予定価格を作成していますので、金額について妥当であったと考えています。
・入札の辞退、低入札調査の辞退、どちらの辞退もペナルティー等はないですか。	・入札の辞退については、ペナルティーはありません。調査基準価格(調査基準基礎価格)を下回って応札されることが同一年度に２回あると、２回目の開札日の翌日から３ヶ月間競争入札から排除となります。

・ペナルティー等については事前に公表されていますか。	・低入札者の排除措置についての要領を公表しています。
施設７支管６５号配水管布設替工事（問屋町ほか）	
・入札参加資格条件に該当する業者は概ね何者あったのですか。	・12～13 者が該当すると想定され、競争性が担保できる見込みで条件設定し、結果的に13 者から入札参加申請がありました。
・入札参加資格条件のうち、工事成績評定点及び施工実績の確認方法を教えてください。	・工事成績評定点については内部のシステムにて確認しています。施工実績については、公共工事の施工実績を登録するコリンズというシステムに登録されたデータを入札参加申請時に参加者に添付してもらっており、そちらで確認しています。
【指名競争入札】 震対７復旧１８号舗装復旧工事（南江戸２ほか）	
・災害復旧工事や防災対策工事で設計金額3000 万円未満なら指名競争入札で発注するということですが、今回の審議案件の指名競争入札では指名通知から 11 日間で落札決定をしている。一方、今回の審議案件の一般競争入札の案件では、約１ヶ月も期間がかかっています。この期間の差があるから、早期完成が必要で一定条件を満たした案件を指名競争入札で発注しているという理解でよろしいですか。	・そのとおりです。
・指名業者を選定した理由ですが、一般競争入札の案件では工事成績評定点を考慮していましたが、指名競争入札ではそのような記載がありません。事前に基準を決めて選定しているから、そこまでは記載していないという認識でよろしいですか。	・そのとおりです。施工能力を含めて事前に業者を選定しています。

【随意契約】 中須賀第１雨水排水ポンプ場計装盤ほか機能増設工事 ・予定価格は、どのように決定されていますか。	・工事担当課で工事の内容等を精査した上で積算を行い、総務部長が予定価格を作成しています。
・今回の案件は機能増設工事ということで、機能増設は元々予定していたものですか。それとも急遽しないといけない状況が発生したものですか。	・(中須賀第１雨水排水ポンプ場では)計装盤を遠隔で操作していますが、アナログ回線が変更となったことで、それに対応できるよう改修を行いました。元々予定されていたものではありません。
議題３　入札参加資格停止及び苦情、再苦情申立ての状況について ・入札参加資格停止期間が２ヶ月や３ヶ月とありますが、このような基準は公表されていますか。	・入札参加資格停止については要綱等を公表しており、停止措置の要件や期間等を示しています。個別の案件については、過去の事例等も踏まえながら総合的に判断しています。